



## 平成22年11月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成22年10月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キャンドゥ

コード番号 2698 URL <http://www.cando-web.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 城戸 博司

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 次長

(氏名) 古山 利之

TEL 03-5944-4112

四半期報告書提出予定日 平成22年10月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年11月期第3四半期の連結業績(平成21年12月1日～平成22年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年11月期第3四半期	46,934	1.1	833	6.5	909	9.9	246	24.8
21年11月期第3四半期	47,475		782		827		197	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年11月期第3四半期	1,576.54	
21年11月期第3四半期	1,257.17	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年11月期第3四半期	22,022	8,239	37.4	52,747.22
21年11月期	21,722	8,154	37.5	52,200.89

(参考) 自己資本 22年11月期第3四半期 8,239百万円 21年11月期 8,154百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年11月期		500.00		500.00	1,000.00
22年11月期		500.00			
22年11月期(予想)				500.00	1,000.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成22年11月期の連結業績予想(平成21年12月1日～平成22年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,314	2.4	1,091	36.1	1,218	43.5	405	193.1	2,594.72

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、[添付資料]P.3「その他」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 社 (社名 )、 除外 社 (社名 )

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 無

以外の変更 有

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年11月期3Q	159,202株	21年11月期	159,202株
-------------------	-----------	----------	---------	----------

期末自己株式数	22年11月期3Q	2,993株	21年11月期	2,993株
---------	-----------	--------	---------	--------

期中平均株式数(四半期累計)	22年11月期3Q	156,209株	21年11月期3Q	156,936株
----------------	-----------	----------	-----------	----------

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信においては、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外となっております。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

## 添付資料の目次

1．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2．その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3．四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(第3四半期連結累計期間) .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに景気が持ち直したことで一部の国内企業を中心に業績回復の兆しが見られるものの、依然として雇用環境や所得に対する先行きの不透明感を背景とした消費者の節約志向は依然として高く、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下で当社は、中長期の成長を見据えた経営基盤の強化のため、伸び悩む既存店を含めた全店舗のてこ入れに取り組んでまいりました。しかしながら、当第3四半期連結累計期間は新規出店63店舗、退店41店舗と退店数が多くなったこともあり(店舗数は累計で842店舗)、売上高は予想比で未達となりました。原価の見直し等により売上総利益率、販売費及び一般管理費は改善、営業外収益費用、特別損益は概ね想定どおりです。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は売上高469億34百万円、営業利益8億33百万円、経常利益9億9百万円、当期純利益2億46百万円となりました。売上高の構成は、直営店売上高413億20百万円(構成比率88.0%)、F C店売上高54億42百万円(構成比率11.6%)、その他売上高1億71百万円(構成比率0.4%)であります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結累計期間末の連結財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は3億円増加し220億22百万円、また負債は2億14百万円増加し137億82百万円となりました。純資産は前連結会計年度末と比較して85百万円増加し82億39百万円となり、自己資本比率は37.4%となりました。

#### キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により12億12百万円増加、投資活動により10億49百万円減少、財務活動により7億6百万円増加し、期末残高17億32百万円と前連結会計年度末と比較して8億65百万円増加となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は12億12百万円。

主な内訳は、税金等調整前四半期純利益7億39百万円に対して、減価償却費5億84百万円、たな卸資産の減少3億36百万円が加算項目、仕入債務の減少4億32百万円、未払金の減少80百万円が減算項目となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は10億49百万円。

主な内訳は、新規出店及び既存店改装による有形固定資産の取得による支出8億36百万円等であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は7億6百万円。

主な内訳は、短期借入金の返済による支出6億12百万円、長期借入による収入20億円等であります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年11月通期の業績予想につきましては、第3四半期における業績が概ね計画通り推移しているため、現時点では平成22年7月14日に発表いたしました予想から変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

当第3四半期連結累計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結累計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、第2四半期連結累計期間末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

#### 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

前第3四半期連結累計期間において、営業外費用の「その他」に含めて表示しておりました「為替差損」は、営業外費用総額の100分の20を超えたため、当第3四半期連結累計期間では区分掲記することとしました。前第3四半期連結累計期間の営業外費用の「その他」に含まれる「為替差損」は8,545千円であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,738,022	872,767
受取手形及び売掛金	337,420	374,479
商品	6,461,085	6,798,679
未収入金	1,665,334	1,902,708
その他	448,306	463,599
貸倒引当金	17,043	1,653
流動資産合計	10,633,126	10,410,581
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,125,863	3,100,723
その他(純額)	1,972,035	2,020,023
有形固定資産合計	5,097,898	5,120,747
無形固定資産	106,043	94,829
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,631,482	4,512,585
その他	1,665,282	1,599,517
貸倒引当金	111,285	16,037
投資その他の資産合計	6,185,479	6,096,066
固定資産合計	11,389,421	11,311,642
資産合計	22,022,547	21,722,224
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,529,907	7,963,519
短期借入金	187,500	800,000
1年内返済予定の長期借入金	909,600	241,200
未払法人税等	295,191	237,611
賞与引当金	98,189	-
その他	1,184,562	1,671,039
流動負債合計	10,204,951	10,913,370
固定負債		
長期借入金	1,469,200	597,000
退職給付引当金	400,903	333,779
負ののれん	637,942	666,506
その他	1,069,960	1,057,317
固定負債合計	3,578,006	2,654,604
負債合計	13,782,957	13,567,974

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,718,759	2,718,759
資本剰余金	2,756,129	2,756,129
利益剰余金	3,067,410	2,977,349
自己株式	277,017	277,017
株主資本合計	8,265,282	8,175,221
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,668	1,423
為替換算調整勘定	23,022	22,395
評価・換算差額等合計	25,691	20,972
純資産合計	8,239,590	8,154,249
負債純資産合計	22,022,547	21,722,224

( 2 ) 四半期連結損益計算書  
( 第 3 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 千円 )

	前第 3 四半期連結累計期間 ( 自 平成20年12月 1 日 至 平成21年 8 月31日 )	当第 3 四半期連結累計期間 ( 自 平成21年12月 1 日 至 平成22年 8 月31日 )
売上高	47,475,255	46,934,504
売上原価	30,723,557	29,886,212
売上総利益	16,751,698	17,048,291
販売費及び一般管理費	15,968,928	16,214,881
営業利益	782,770	833,410
営業外収益		
受取事務手数料	53,732	56,144
負ののれん償却額	28,564	38,292
その他	11,712	26,397
営業外収益合計	94,008	120,833
営業外費用		
支払利息	26,802	28,183
為替差損	-	11,621
雑損失	13,835	5,320
その他	8,977	-
営業外費用合計	49,615	45,125
経常利益	827,163	909,118
特別利益		
受取補償金	110,101	87,603
前期損益修正益	17,848	-
その他	7,688	-
特別利益合計	135,638	87,603
特別損失		
固定資産除却損	188,358	167,073
減損損失	113,802	88,490
その他	2,881	1,392
特別損失合計	305,043	256,956
税金等調整前四半期純利益	657,758	739,765
法人税等	460,463	493,496
四半期純利益	197,295	246,269

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	657,758	739,765
減価償却費	455,658	584,500
減損損失	113,802	88,490
負ののれん償却額	28,564	38,292
長期前払費用償却額	23,740	26,247
貸倒引当金の増減額(は減少)	12,607	110,638
退職給付引当金の増減額(は減少)	41,760	67,123
賞与引当金の増減額(は減少)	110,155	98,189
受取利息及び受取配当金	2,336	2,401
支払利息	26,802	28,183
デリバティブ評価損益(は益)	431	6,798
為替差損益(は益)	1,918	3,614
固定資産除却損	116,372	100,751
固定資産売却損益(は益)	1,655	-
長期前払費用償却額(特別損失)	578	1,392
売上債権の増減額(は増加)	116,145	37,059
たな卸資産の増減額(は増加)	549,458	336,365
仕入債務の増減額(は減少)	4,383,593	432,576
未収入金の増減額(は増加)	672,795	226,994
未払金の増減額(は減少)	671,722	80,965
その他の資産の増減額(は増加)	34,595	15,398
その他の負債の増減額(は減少)	84,119	244,825
小計	2,259,313	1,628,058
利息及び配当金の受取額	760	391
利息の支払額	26,802	15,002
法人税等の還付額	836	1,090
法人税等の支払額	635,466	401,960
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,919,985</b>	<b>1,212,577</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	8,016	-
有形固定資産の取得による支出	818,920	836,643
無形固定資産の取得による支出	10,168	35,424
投資有価証券の売却による収入	1,989	-
貸付けによる支出	-	2,000
貸付金の回収による収入	3,252	4,367
長期前払費用の取得による支出	33,747	18,845
出資金の払込による支出	-	1,089
出資金の回収による収入	40	-
敷金及び保証金の差入による支出	299,603	299,029

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
敷金及び保証金の回収による収入	195,057	139,038
投資活動によるキャッシュ・フロー	954,084	1,049,627
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	525,000	612,500
長期借入れによる収入	-	2,000,000
長期借入金の返済による支出	180,900	459,400
セール・アンド・リースバック取引による収入	727,833	-
リース債務の返済による支出	497,688	61,743
自己株式の取得による支出	277,017	-
配当金の支払額	141,017	159,437
財務活動によるキャッシュ・フロー	156,210	706,918
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,772	4,623
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	3,721,632	865,244
現金及び現金同等物の期首残高	4,223,483	867,712
現金及び現金同等物の四半期末残高	501,851	1,732,957

( 4 ) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

( 5 ) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間(自平成21年12月1日至平成22年8月31日)及び前第3四半期連結累計期間(自平成20年12月1日至平成21年8月31日)

当社及び連結子会社の事業は、日用雑貨及び加工食品の小売店舗チェーン展開を主たる目的とした単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、該当事項はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間(自平成21年12月1日至平成22年8月31日)及び前第3四半期連結累計期間(自平成20年12月1日至平成21年8月31日)

全セグメントの売上高の合計を占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間(自平成21年12月1日至平成22年8月31日)及び前第3四半期連結累計期間(自平成20年12月1日至平成21年8月31日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

( 6 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。